

会津大学短期大学部紅翔奨学金にかかる寄附金募集

趣 意 書

会津大学短期大学部は、昭和26年4月に福島県立会津短期大学として開学いたしました。当初は商科の単科短期大学でしたが、その後の社会経済情勢の変化や地域の要望等に応え、家政科やデザイン科、社会福祉科の増設などを行い、平成5年には会津大学開学を契機に会津大学短期大学部に移行して、学科も産業情報学科、食物栄養学科、社会福祉学科と現在の体制に再編されました。平成18年4月には公立大学法人に移行し、自主性・自律性を最大限活かして、教育、研究、地域貢献に積極的に取り組んでおります。また、現在は、さらなる教育体制の充実に向けまして、新たに幼稚園教諭免許状取得のための教職課程を平成28年度に設置すべく、準備を進めているところであります。

60年を超える長い歴史を有する本学は、地域に根指した高等教育機関として福島県の将来を担う優秀な人材を地域社会に送り出しており、これを継続していくことが本学の重要な使命であると考えております。

一方、平成23年3月に発生した東日本大震災とそれに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故は、福島県を一変させました。月日が経過した今なお、多くの方々が県内外で避難生活を余儀なくされており、本学の志願者数も回復基調にはあるものの震災前の水準には戻っていない状況であります。急速な少子化の進行や学生の四大化志向の増加などで短期大学への志願者数が全国的に減っている影響もあり、優秀な学生を継続して確保することが大きな課題となっております。

こうした状況を背景に、このたび、本学の学生を対象に新たに「紅翔奨学金」制度を創設することといたしました。この制度は、学業努力の成果が顕著な学生に学業奨励資金としての奨学金を給付することにより志願者の確保を図るとともに、在学生への意欲を喚起し、もって地域の将来を担う優秀な人材を育成することを目的とするものであります。

つきましては、これまで本学を支えていただいた多くの皆様にあらためて深く感謝を申し上げますとともに、今後の本学教育環境のさらなる充実のため、寄附金のお願いをさせていただくことといたしました。

各位におかれましては、本制度の趣旨を御理解いただき、誠に恐縮ではありますが、何卒格別の御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月吉日

公立大学法人会津大学
会津大学短期大学部学長